高等学校 令和 4 年度 (1 学年用) 教科 家庭 科目 調理

教 科: 家庭 科 目: 調理 単位数: 3 単位

対象学年組:第 1 学年 3 組

使用教科書: (全国調理師養成施設協会 5調理実習 レシピ集 食品成分表)

教科 家庭 の目標: 家庭の生活の関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、

生活の質の向上と社会の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成する。

【知識及び技能】生活産業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生活産業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、より良い社会の構築を目指して自ら学び、生活の質の向上 と社会の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 調理

の目標: 家庭の生活の関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、

創造的に調理し、健康の保持増進に寄与する食生活の充実向上を担う職業人として必要な資質

能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
調理の基礎、献立作成及び様式別調理など について体系的・系統的に理解するとともに、 関連する技術を身に付けるようにする。	し、調理を通して食生活の充実向上を担う職業 人として合理的かつ創造的に解決に向けて考察	
	し、工夫する。 	

_							
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
-	調理実習の心得 【知識及び技能】 実践的学習に向け、基本となる衛生 的観念やルール、マナーを身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 衛生的な習慣を身に付け、常に衛生 を保つよう心がける 【学びに向かう力、人間性等】 食中毒予防にはどのような衛生観念 が必要かを知る	・包丁セット ・返事、挨拶 ・調理室の使い方	【知識・技能】 調理の衛生と調理師としての心構えが理解出来ている 【思考・判断・表現】 男だしなみを整え、白衣を衛生的に着用出来 ている 【主体的に学習に取り組む態度】 手指の洗い方など細心の注意を払い作業をす ることが出来ている	0	0	0	21
1 学期		・包丁セット・調理の基本	【知識・技能】 菜切り包丁と牛刀、中華包丁のが違いと基本となるだしの取り方を理解している 【思男・判断・表現】 「おりっピュリンヌ=絲のように同じ切り方でも名称が違うことを理解し、切ることが出来ている 【主体的に学習に取り組む態度】 包丁を適切に取り扱い、自分の包丁ケースで管理することが出来る	0	0	0	26
	定期考査			0	0		2
学	料理に用いるだし 【知識及び技能】 料理の種類ごとに混合だし、ブイヨ ン、湯の種類を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 それぞれのだしに用いる食材を理解 する 【学びに向かう力、人間性等】 料理の種類ごとにだしの味を理解する	・教科書・プリント・コックコートー式・包丁セット・日本料理、西洋料理の基礎	【知識及び技能】 料理の種類ごとに混合だし、ブイヨン、湯の 種類を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 それぞれのだしに用いる食材を理解している 【学びに向かう力、人間性等】 料理の種類ごとにだしの味を理解して、だし を取ることが出来る	0	0	0	26
	定期考査			0	0		2
	料理に用いる食材の下ごしらえ 【知識・技能】 料理に用いる食材の下ごしらえ方法 を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 野菜、肉、魚により食材の下ごしら え方が違うことを理解する 【学びに向かう力、人間性等】 食材の下ごしらえ方により、見た目 は味に影響があることを知る	・包丁セット ・日本料理、西洋料理、中国料理	【知識・技能】 料理に用いる食材の下ごしらえ方法を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 野菜、肉、魚により食材の下ごしらえ方が違うことを理解している 【学びに向かう力、人間性等】 食材の下ごしらえ方により、見た目は味に影響があることを理解している	0	0	0	26
	定期考査			0	0		2
							合計
							105